

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
原子力科学研究所
原子炉施設（JRR-3 原子炉施設）
使用前検査成績書（その 3）

〔原子炉冷却系統施設〕

〔その他試験研究用等原子炉の附属施設〕

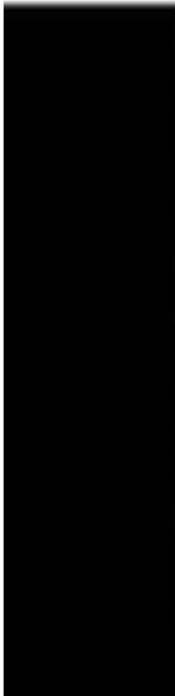
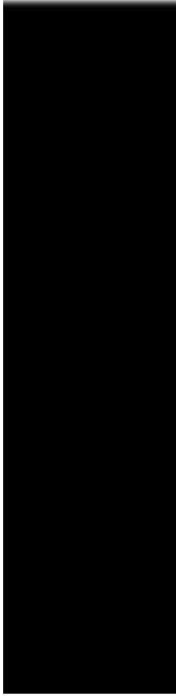
原子力規制委員会

使用前検査成績書

事業者及び事業者名	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所		
検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備 その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯 火災感知器及び消火設備		
検査場所	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所 JR R-3 原子炉施設		
申請年月日及び申請番号	令和元年6月17日 令01原機(科研)003		
検査項目	検査年月日	結果	摘要
別紙-1のとおり	別紙-1のとおり	良	別紙-1のとおり
原子力施設検査官	別添-1のとおり		
検査立会責任者 (役職名)	別添-1のとおり		
備考	設工認申請書に記載されている試験研究の用に供する原子炉等の設置、運転等に関する規則(昭和32年総理府令第83号)第3条の4第5号に基づく試験研究等原子炉施設の性能検査をもって終了とする。		

令和3年2月3日

全の設工認申請書に係る工事に対する使用検査及び使用前事業者検査の終了を確認した上で削除
松本武彦

検査年月日	原子力施設検査官	検査立会責任者 (役職名)
令和2年4月8日	原子力検査官 松本武彦 環境技官 清水俊博	
令和3年1月21日	原子力検査官 松本武彦 原子力検査官 大和田博幸	
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		

検査項目	検査年月日	結果	摘要
○原子炉冷却系統施設（1次冷却材補助ポンプの被水対策設備の設置）			
材料検査	令和2年4月7日	良	別紙-2, 3 のとおり
据付検査	令和2年4月7日	良	別紙-4, 5 のとおり
寸法検査	令和2年4月7日	良	別紙-6, 7 のとおり
外観検査	令和2年4月7日	良	別紙-8, 9 のとおり
作動検査	令和2年4月7日	良	別紙-10, 11 のとおり
設計変更の生じた 構築物等に対する 適合性確認結果の検査	令和2年4月7日	良	別紙-12, 13 のとおり
○その他の試験研究用等原子炉の附属施設（安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯の設置）			
員数検査	令和3年1月20日	良	別紙-14, 15 のとおり
性能検査	令和3年1月20日	良	別紙-16, 17 のとおり
設計変更の生じた 構築物等に対する 適合性確認結果の検査	令和3年1月21日	良	別紙-18, 19 のとおり
○その他試験研究用等原子炉の附属施設（消火設備の設置）			
員数検査	令和3年1月20日	良	別紙-20, 21 のとおり
作動検査	令和3年1月20日	良	別紙-22, 23 のとおり
設計変更の生じた 構築物等に対する 適合性確認結果の検査	令和3年1月21日	良	別紙-24, 25 のとおり
○原子炉冷却系統施設（1次冷却材補助ポンプの被水対策設備の設置）及びその他試験研究用等原子炉の附属施設（安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯の設置、消火設備の設置）			
品質管理の方法等 に関する検査	令和2年4月7日 令和3年1月20日	良	別紙-26, 27 のとおり

検査前確認事項検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：材料検査

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
確認事項		確認方法	結果
① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。		記録	良
② 必要な図面等が準備されていることを確認する。		記録	良
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

材料検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	原原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備のうち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
	判定基準	結果	検査方法
	① 1次冷却材補助ポンプ原動機(端子箱含む)及び電線管(接続部含む)の被水対策設備が、設工認申請書(使用前検査実施要領書の添付資料-2「表1.1、表1.2及び図1.3」参照)に記載された材料であること。	良	記録
	② 1次冷却材補助ポンプ原動機のケーブルが、設工認申請書(使用前検査実施要領書の添付資料-2「表1.2及び図1.3」参照)に記載された材料であること。	良	記録
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：据付検査

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備のうち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
<p>備考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。</p>			

据付検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 8 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
	判定基準	結果	検査方法
① 溢水カバーA及びBが、設工認申請書（使用前検査実施要領書の添付資料-2「図 1.1 及び図 1.2」参照）に記載された配置であること。		良	立会
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：寸法検査

検査範囲	原原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
	③ 使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録により確認する。	記録	良
<p>備考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-28、29に示す。</p>			

令和2年4月7日
誤記訂正
松本武彦

寸法検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	原原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
判定基準		結果	検査方法
① 1次冷却材補助ポンプの基礎（ベース部を含む）及び電源盤のチャンネルベースの寸法が、設工認申請書（使用前検査実施要領書の添付資料-2「表1.3、図1.1及び図1.3」を参照）に記載された寸法であること。		良	記録
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：外観検査

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

外観検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 8 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
	判定基準	結果	検査方法
	① 溢水防護カバーA及びBに、機能上有害な傷、割れ及び変形がないこと。	良	立会
	② 1次冷却材補助ポンプ原動機（端子箱含む）及び電線管（接続部含む）に、機能上有害な傷、割れ及び変形がないこと。	良	立会
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－29に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：作動検査

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
	確 認 事 項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備 考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

作動検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 8 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
	判定基準	結果	検査方法
	① 1次冷却材補助ポンプが、正常に起動すること。	良	立会
備考	本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。		

検査前確認事項

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
	確 認 事 項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備 考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査記録

検査年月日 令和2年4月7日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備		
判定基準		結果	検査方法
設工認申請書に従って行われ、下記の性能の技術基準に適合していること。 ・溢水による損傷の防止（第17条第1項）		良	記録
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和3年1月20日

検査場所 JRR-3原子炉施設

検査項目：員数検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
<p>備考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。</p>			

員数検査記録

検査年月日 令和 3 年 1 月 21 日
 検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯		
判定基準		結果	検査方法
① 保安灯等が、設工認申請書（使用前検査実施要領書の添付資料-2「表 2.1、図 2.1、図 2.2、図 2.3 及び図 2.4」参照）に記載された所定の位置に所定の数量配置されていること。		良	立会/記録
備考 立会確認箇所を添付図-1、本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

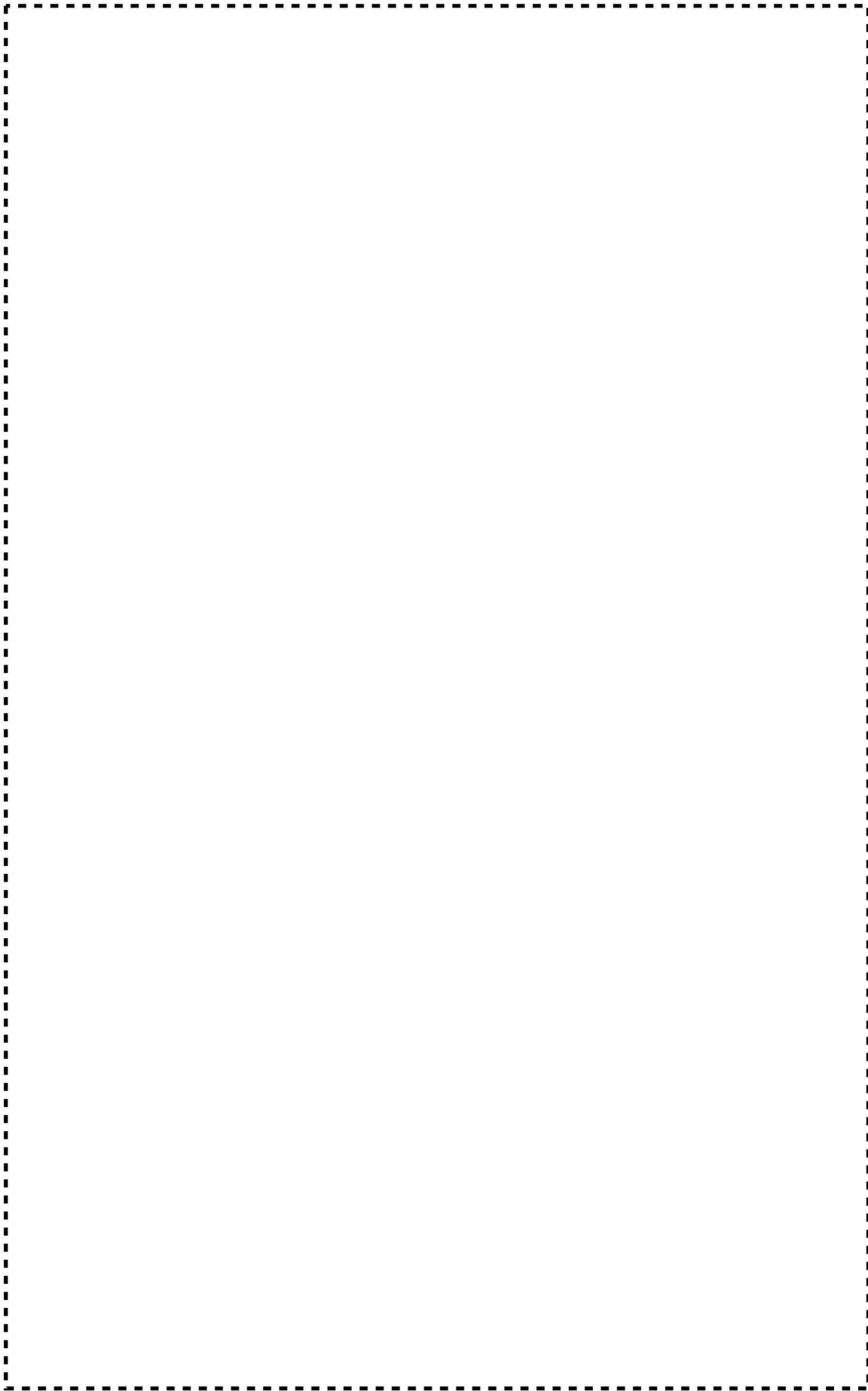


図 2.1 J R R - 3 の保安灯等の配置図 (その 1)

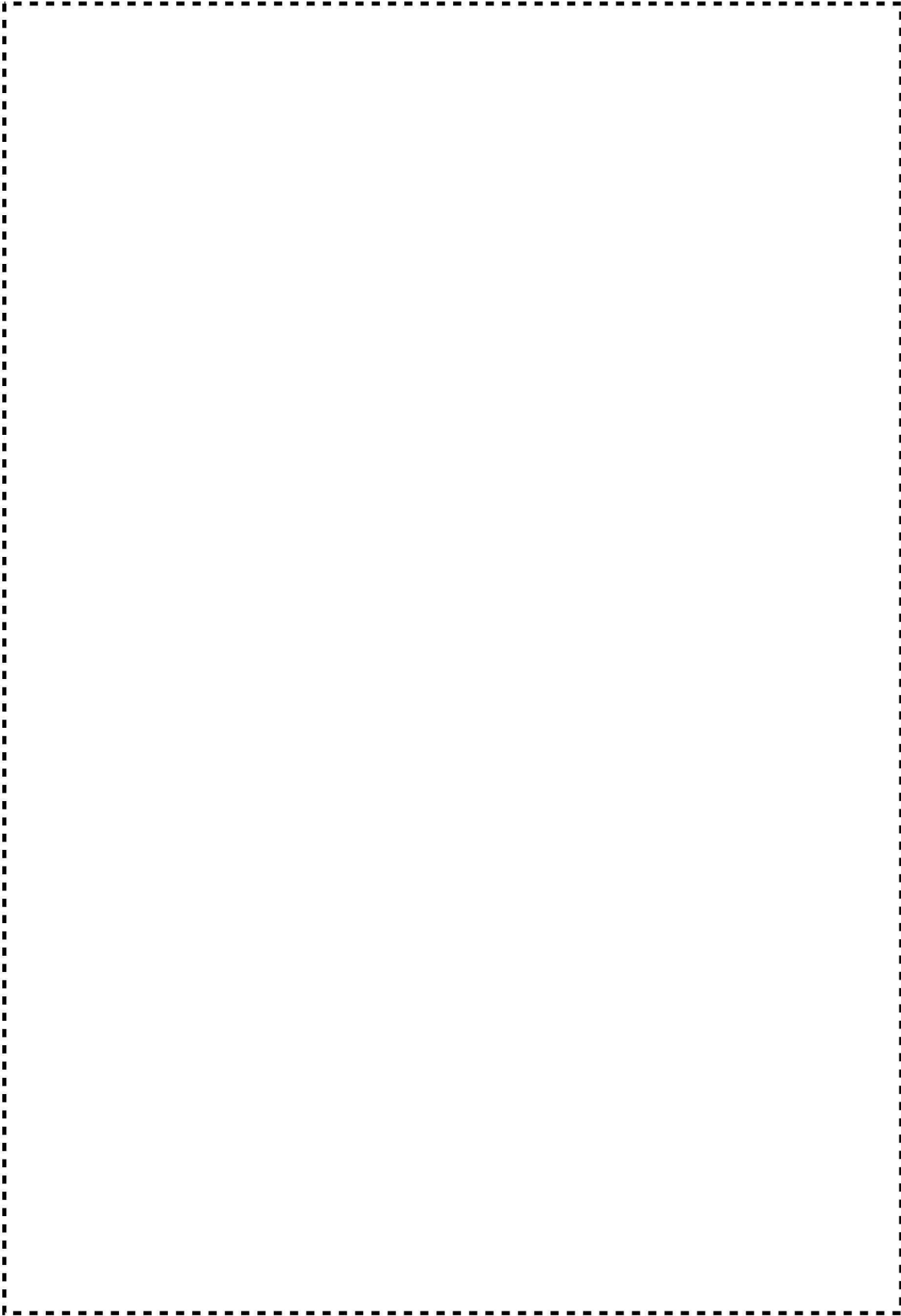


図 2.2 J R R - 3 の保安灯等の配置図 (その 2)

検査前確認事項

検査年月日 令和3年1月20日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：性能検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯		
確認事項	確認方法	結果	
① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良	
② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良	
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

性能検査記録

検査年月日 令和 3 年 1 月 20 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯		
判定基準	結果	検査方法	
① 保安灯及び誘導灯が、設工認申請書（使用前検査実施要領書の添付資料-2「表 2.1」参照）に記載された仕様のものが設置されていること。	良	記録	
② 照明用の電源喪失時に、中央制御室では、保安灯により、設工認申請書（使用前検査実施要領書の添付資料-2「表 2.1」参照）に記載された明るさが得られること。	良	記録	
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和3年1月21日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備考	本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。		

設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査記録

検査年月日 令和 3 年 1 月 21 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯		
判定基準		結果	検査方法
設工認申請書に従って行われ、下記の性能の技術基準に適合していること。 ・安全避難通路等（第18条） ・原子炉制御室等（第32条第3項）		良	記録
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和 3 年 1 月 20 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：員数検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
<p>備考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。</p>			

員数検査記録

検査年月日 令和 3 年 1 月 21 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備		
判定基準		結果	検査方法
① 自動火災報知設備（火災受信機及び火災感知器）が、設工認申請書（使用前検査実施要領書の添付資料-2「表3.1、図3.1及び図3.2」参照）に記載された所定の位置に所定の数量配置されていること。		良	立会/記録
② 消火設備（消火栓及び消火器）が、工認申請書（使用前検査実施要領書の添付資料-2「表3.2、図3.3及び図3.4」参照）に記載された所定の位置に所定の数量配置されていること。		良	立会/記録
備考 立会確認箇所を添付図-2、本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

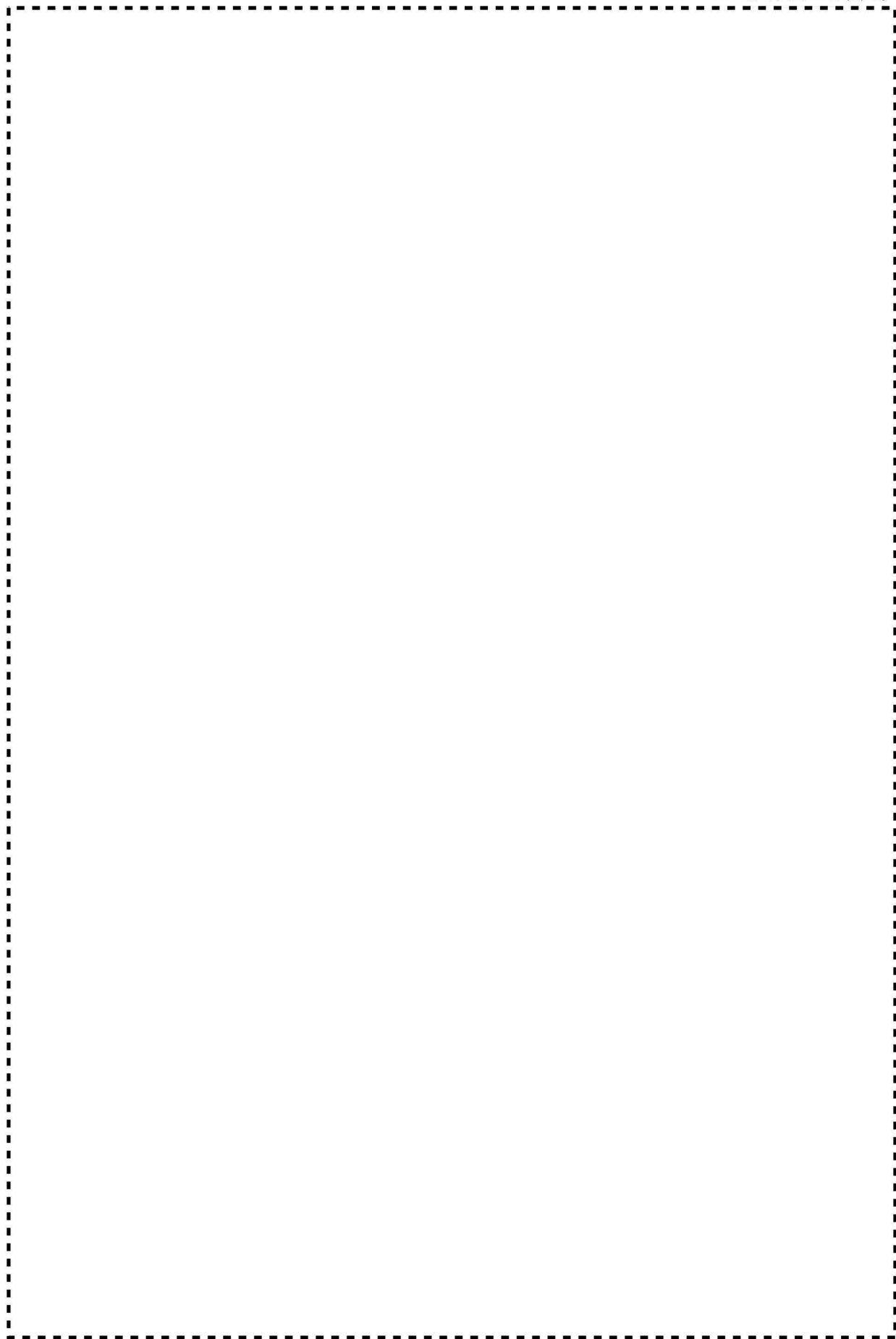


図 3.1 自動火災報知設備（火災受信機及び火災探知機）の配置図（その 1）

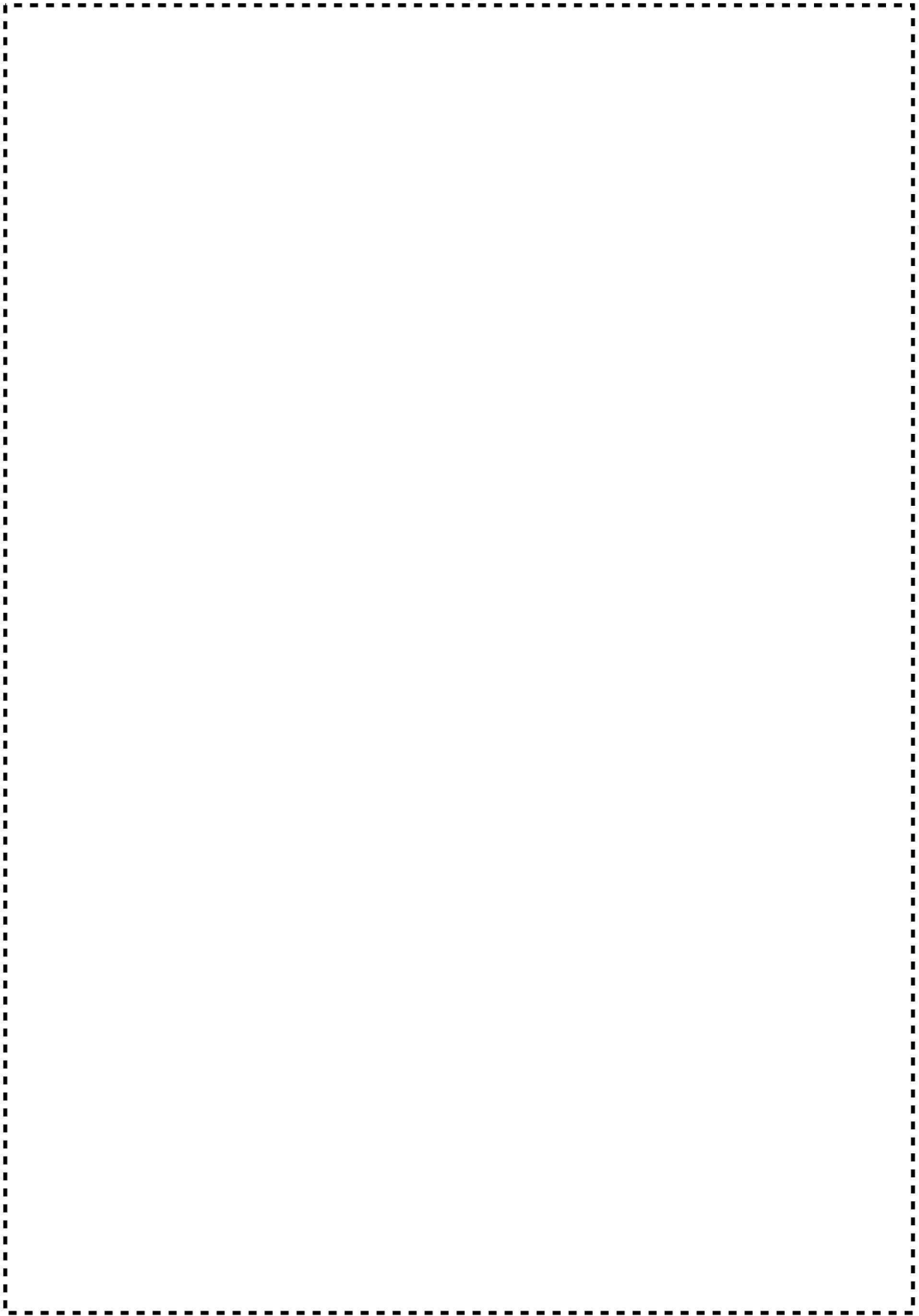


図 3.2 自動火災報知設備（火災受信機及び火災探知機）の配置図（その 2）

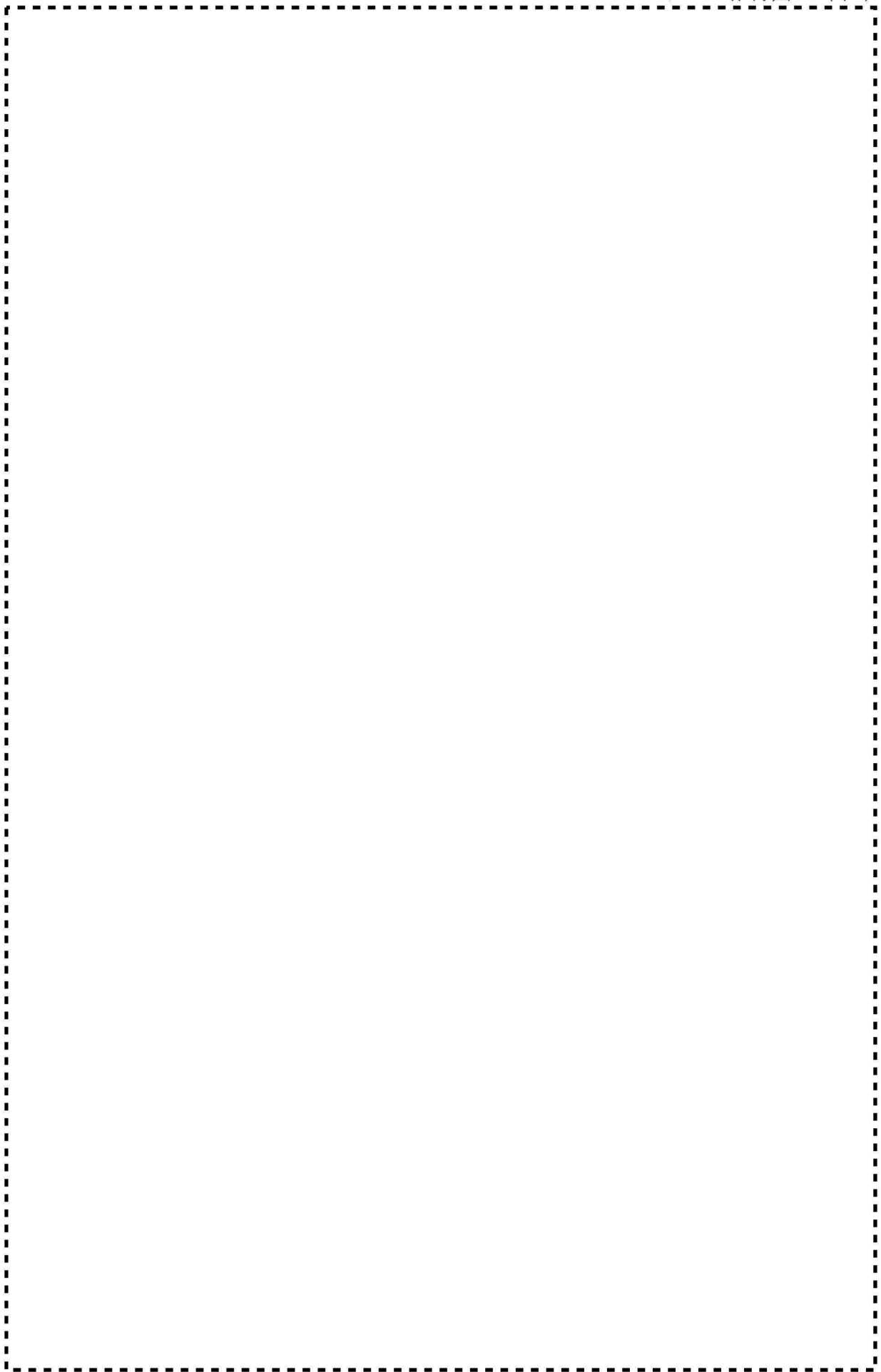


図 3.3 消火設備（消火栓、消火器等）の配置図（その 1）

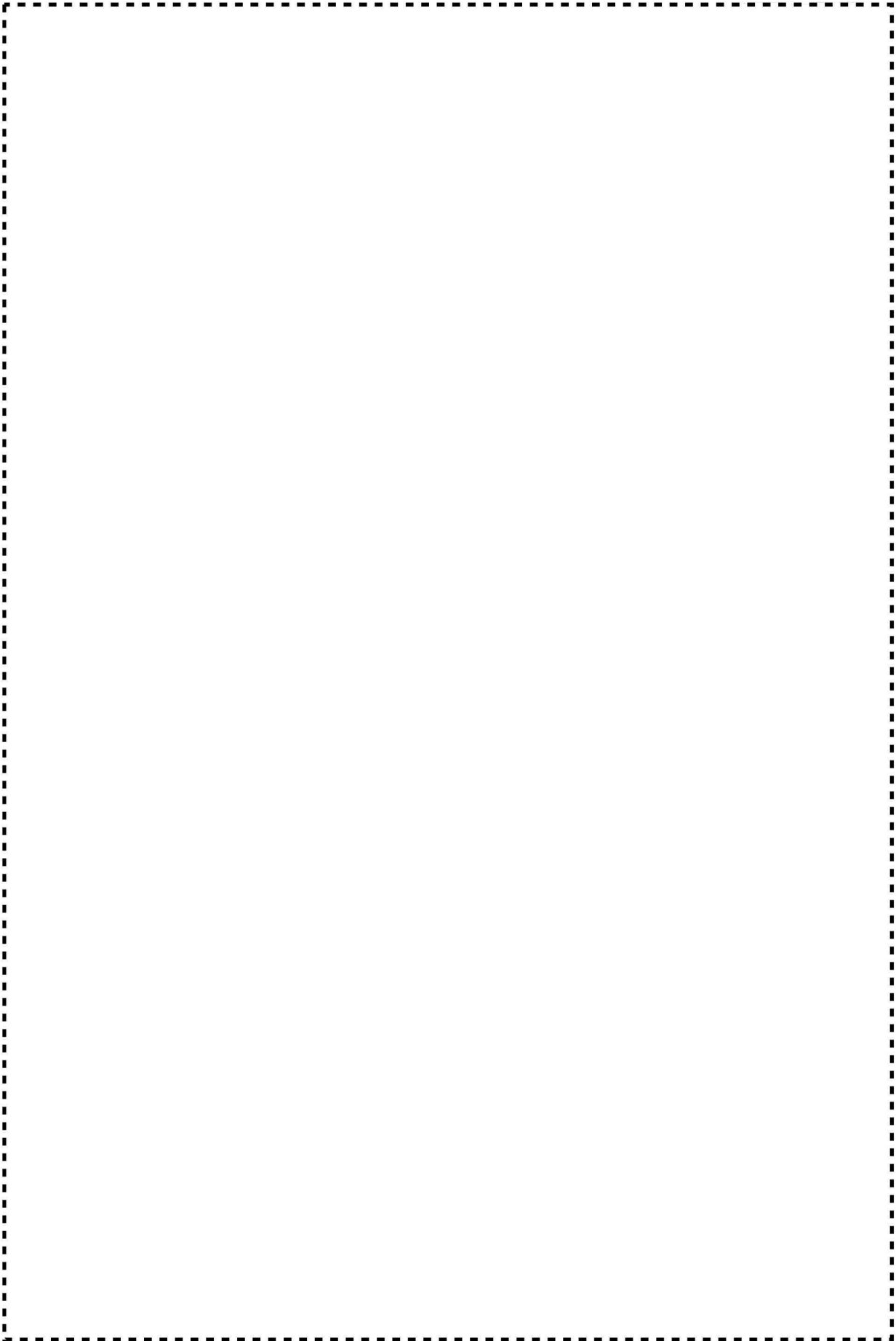


図 3.4 消火設備（消火栓、消火器等）の配置図（その 2）

検査前確認事項

検査年月日 令和3年1月20日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：作動検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

作動検査記録

検査年月日 令和3年1月20日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備		
判定基準		結果	検査方法
① 自動火災報知設備が、設工認申請書（使用前検査実施要領書の添付資料-2「表3.1、図3.1及び図3.2」参照）に記載されたとおり作動をすること。		良	記録
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和 3 年 1 月 21 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備		
	確認事項	確認方法	結果
	① 申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	良
	② 必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	良
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査記録

検査年月日 令和 3 年 1 月 21 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 火災感知器及び消火設備		
判定基準		結果	検査方法
設工認申請書に従って行われ、下記の性能の技術基準に適合していること。 ・安全設備（第16条第1項第4号ロ及び第5号）		良	記録
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

検査前確認事項

検査年月日 令和 7 年 4 月 8 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：品質管理の方法等に関する検査

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備 その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯 火災感知器及び消火設備		
	確認事項	確認方法	結果
	法令、規格、設工認申請書、申請者の規程類、申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていることを確認する。	記録	良
<p>備考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。</p>			

検査前確認事項

検査年月日 令和 3 年 1 月 21 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査項目：品質管理の方法等に関する検査

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備 その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯 火災感知器及び消火設備		
確認事項	確認方法	結果	
法令、規格、設工認申請書、申請者の規程類、申請者の品質記録及びエビデンスが準備されていることを確認する。	記録	良	
備考 本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙-29に示す。			

品質管理の方法等に関する検査記録

検査年月日 令和 2 年 4 月 8 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備 その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯 火災感知器及び消火設備	
	判定基準	検査結果
工事及び検査に係る保安活動が、設工認申請書に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。		継続
総合所見	当該工事及び検査に係る保安活動が、事業者の定める保安品質保証計画書に従って実施されていることを確認した。 次回以降の検査においても、継続して確認する。	
品質管理の方法等に関する所見	1 品質保証の実施に係る組織 ・工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び調達先との間の責任及び権限が明確にされ、体制の構築、情報伝達等が設工認申請書に従って行われていることを確認した。 ・供給者の選定や管理が設工認申請書に従って行われていることを確認した。	
	2 保安活動の計画 ・工事及び検査に係る法令、仕様等の要求事項及び1の組織体制等が申請者関係部門及び供給者に明確にされ、対象設備について全体工程や各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査が漏れなく実施されるよう計画（手順や合否判定基準を含む。）が定められていることを確認した。工事中であるため、次回以降の検査においても、継続して確認する。 ・1の供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法についても設工認申請書に従って定められていることを確認した。工事中であるため、次回以降の検査においても、継続して確認する。	
	3 保安活動の実施 ・工事及び検査が2の計画に従って漏れなく実施されていることを確認した。また、調達物品や役務に係る各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査についても設工認申請書に従って行われていることを確認した。工事中である	

	<p>ため、次回以降の検査においても、継続して確認する。</p>
	<p>4 保安活動の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事及び検査が2の計画に従って漏れなく実施されていることを確認した。また、調達物品や役務に係る各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査についても設工認申請書に従って行われていることを確認した。工事中であるため、次回以降の検査においても、継続して確認する。
	<p>5 保安活動の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予防処置又は不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が実施されていることを確認した。工事中であるため、次回以降の検査においても、継続して確認する。
<p>備考</p>	<p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－29に示す。</p>

品質管理の方法等に関する検査記録

検査年月日 令和 3 年 1 月 21 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

検査範囲	原子炉冷却系統施設のうち 原子炉冷却系統施設の構造及び設備うち 1次冷却設備のうち 1次冷却材補助ポンプの被水対策設備 その他試験研究用等原子炉の附属施設のうち その他試験研究用等原子炉の附属施設の構造及び設備のうち その他主要な事項のうち 安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯 火災感知器及び消火設備	
判定基準		検査結果
工事及び検査に係る保安活動が、設工認申請書に定められた品質管理の方法等に関する事項に従って行われていること。		良
総合所見	当該工事及び検査に係る保安活動が、事業者の定める保安品質保証計画書に従って実施されていることを確認した。	
品質管理の方法等に関する所見	1 品質保証の実施に係る組織 ・工事及び検査に係る必要な人的資源、インフラストラクチャー及び作業環境が確保され、申請者部門間及び調達先との間の責任及び権限が明確にされ、体制の構築、情報伝達等が設工認申請書に従って行われていることを確認した。 ・供給者の選定や管理が設工認申請書に従って行われていることを確認した。	
	2 保安活動の計画 ・工事及び検査に係る法令、仕様等の要求事項及び1の組織体制等が申請者関係部門及び供給者に明確にされ、対象設備について全体工程や各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査が漏れなく実施されるよう計画（手順や可否判定基準を含む。）が定められていることを確認した。 ・1の供給者（調達物品や役務を含む。）の管理方法についても設工認申請書に従って定められていることを確認した。	
	3 保安活動の実施 ・工事及び検査が2の計画に従って漏れなく実施されていることを確認した。また、調達物品や役務に係る各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査についても設工認申請書に従って行われていることを確認した。	

	<p>4 保安活動の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事及び検査が 2 の計画に従って漏れなく実施されていることを確認した。また、調達物品や役務に係る各工程段階における監視、測定、検証、妥当性確認、試験及び検査についても設工認申請書に従って行われていることを確認した。
	<p>5 保安活動の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予防処置又は不適合に対する是正処置を通じて、品質管理の方法等の継続的改善が実施されていることを確認した。
<p>備 考</p> <p>本検査で確認した申請者の品質記録等を別紙－ 2 9 に示す。</p>	

記 録 一 覧 表

検査年月日 令和 2 年 4 月 7 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考*
	原子炉冷却系統施設 (1次冷却材補助ポンプ被水対策設備の設置)		
1	・原子力科学研究所 品質保証計画書	QS-P10 H30.7.18	(品)
2	・原子力科学研究所 品質管理目標管理要領	(科) QAM-540 H31.3.29	(品)
3	・部の品質目標達成状況票		(品)
4	・原子力科学研究所 調達管理要領	(科) QAM-740 R1.8.5	(品)
5	・調達要求事項の確認		(品)
6	・引合先の評価・再評価		(品)
7	・研究炉加速器技術部 業務の計画及び実施に関する要領	(科) QAM-710 R1.12.4	(品)
8	・研究炉加速器技術部 設計・開発管理要領	(科研) QAM-730 R1.9.2	(品)
9	・設計管理計画		(品)
10	・設計要求事項の適切性の評価記録		(品)
11	・設計要求と設計結果の対比の記録		(品)
12	・設計の検証の記録		(品)
13	・設計の変更の記録		(品)
14	・1次冷却材補助ポンプ被水対策設備の設置 事業者検査要領書	(科研) QAM-820-016 R1.1.28	(材) (寸) (据) (外) (作) (適)
15	・1次冷却材補助ポンプ被水対策設備の設置 事業者検査記録		(材) (寸) (据) (外) (作) (適)
16	・監視機器及び測定機器 管理台帳		(寸) (適)
17	・力量評価票		(据) (外) (作) (適) (寸) (適)

*備考欄の記載について

(材)：材料検査、(寸)：寸法検査、(据)：据付検査、(外)：外観検査、(作)：作動検査、(員)：員数検査、(性)：性能検査、(適)：設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査、(品)：品質管理の方法等に関する検査

記録一覧表

検査年月日 令和 3 年 1 月 21 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考*
	その他試験研究用等原子炉の附属施設 (安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯の設置)		
1	・原子力科学研究所 品質保証計画書	QS-P10 H30. 7. 18	(品)
2	・原子力科学研究所 品質管理目標管理要領	(科) QAM-540 H31. 3. 29	(品)
3	・部の品質目標達成状況票		(品)
4	・原子力科学研究所 調達管理要領	(科) QAM-740 R1. 8. 5	(品)
5	・調達要求事項の確認		(品)
6	・研究炉加速器技術部 業務の計画及び実施に関する要領	(科) QAM-710 R1. 12. 4	(品)
7	・研究炉加速器技術部 設計・開発管理要領	(科研) QAM-730 R1. 9. 2	(品)
8	・設計管理計画		(品)
9	・設計要求事項の適切性の評価記録		(品)
10	・設計要求と設計結果の対比の記録		(品)
11	・設計の検証の記録		(品)
12	・設計の変更の記録		(品)
13	・安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯の設置 事業者検査要領書	(科研) QAM-820-023-00 R2. 8. 19 (科研) QAM-820-023-01 R3. 1. 20	(員)(性) (適)
14	・安全避難通路、避難用照明、誘導標識及び誘導灯の設置 事業者検査記録		(員)(性)
15	・本体施設自主点検記録(Ⅱ)(本5-296)		(適)
16	・監視機器及び測定機器 管理台帳		(性)
17	・力量評価票		(員)(性) (適)

*備考欄の記載について

(材): 材料検査、(寸): 寸法検査、(据): 据付検査、(外): 外観検査、(作): 作動検査、(員): 員数検査、(性): 性能検査、(適): 設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査、(品): 品質管理の方法等に関する検査

記 録 一 覧 表

検査年月日 令和 3 年 1 月 21 日

検査場所 J R R - 3 原子炉施設

No.	確認した書類の名称	文書番号、制定年月日等	備考*
	その他試験研究用等原子炉の附属施設 (消火設備の設置)		
1	・原子力科学研究所 品質保証計画書	QS-P10 H30.7.18	(品)
2	・原子力科学研究所 品質管理目標管理要領	(科) QAM-540 H31.3.29	(品)
3	・部の品質目標達成状況票		(品)
4	・原子力科学研究所 調達管理要領	(科) QAM-740 R1.8.5	(品)
5	・調達要求事項の確認		(品)
6	・研究炉加速器技術部 業務の計画及び実施に 関する要領	(科) QAM-710 R1.12.4	(品)
7	・研究炉加速器技術部 設計・開発管理要領	(科研) QAM-730 R1.9.2	(品)
8	・設計管理計画		(品)
9	・設計要求事項の適切性の評価記録		(品)
10	・設計要求と設計結果の対比の記録		(品)
11	・設計の検証の記録		(品)
12	・設計の変更の記録		(品)
13	・調達要求事項の確認		(品)
14	・消火設備の設置 事業者検査要領書	(科研) QAM-820-025-00 R2.12.22 (科研) QAM-820-025-01 R3.1.20	(員) (作) (適)
15	・消火設備の設置 事業者検査記録		(員) (作) (適)
16	・力量評価票		(員) (作) (適)

*備考欄の記載について

(材): 材料検査、(寸): 寸法検査、(据): 据付検査、(外): 外観検査、(作): 作動検査、(員): 員数検査、(性): 性能検査、(適): 設計変更の生じた構築物等に対する適合性確認結果の検査、(品): 品質管理の方法等に関する検査